

雲仙市 ごみ減量チャレンジ

第5回

問 環境政策課 ☎0957-38-3111

雲仙市では、1人が1日に出すごみの量を**850グラム**まで減らすことを目標としています。
この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆様のご協力を、よろしくお願いします。
ごみを減らすための方法やごみ出しで多い間違いをご紹介します。

●減らさんば! その食材 もったいないこと してませんか?



気が付いたら消費期限が切れていた食品、ついつい作り過ぎてしまった料理に食べ残し。今こうした**本来食べられるのに捨てられてしまう食品、いわゆる「食品ロス」**が全国的な問題になっています。
日本では年間約2,550万トンの食品廃棄物等が捨てられ、このうち「食品ロス」にあたるものは約612万トン(東京ドーム5個分)にもなります。(農林水産省および環境省「平成29年度推計」より)
これは、世界中の飢餓に苦しむ人々に向けた各国の食糧援助量が平成30年度で年間約390万トンなのに対し、その1.6倍の量を日本だけで捨てていることとなります。
また、**日本人1人当たりになると、「お茶碗1杯分(約132グラム)の食品を毎日捨てている」**計算になります。「もったいない」と思いませんか?

食品ロスを減らすため 身近なことから始めましょう.....

- 買い物をするときは、必要なものだけを買きましょう。
 - 「消費期限」と「賞味期限」：消費期限は「食べても安全な期限」ですが、賞味期限は「おいしく食べることができる期限」です。
賞味期限が過ぎててもすぐ廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。
 - 料理をするときは、食べきれぬ量を考えて作り過ぎないようにしましょう。
 - 作ってもらった料理を食べるときは、感謝を込めて食べ残しをしないようにしましょう。
- 一つひとつは小さいことですが、それを積み重ねていくことが大切です。**

●分けんば! はずしましょう ペットボトルの ふた・ラベル



- 雲仙市ではペットボトルをリサイクルできる資源物として収集しています。
ごみステーションに出す際は、次のことを守っていただきますようお願いいたします。
- **ふたをはずす** ※ふたを開けた後に残るリングはそのままでも構いません。
 - **ラベルをはずす** ※はずしたふた・ラベルは「プラスチック製容器包装」としてストックハウスへ出すか、燃えるごみへ。
 - **中を軽く水ですすぐ** ※ペットボトルの中に吸い殻などごみを入れないでください。
 - **黄色い文字のペットボトル用ごみ袋に入れる** ※ペットボトルだけを入れてください。その際、つぶす必要はありません。

お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします!



←ペットボトルの底などに、このマークが付いているものが対象です。
ジュースやお茶といった飲料水が主ですが、醤油などの調味料でも一部使われています。